

G-5200

センサー時代

ギガ

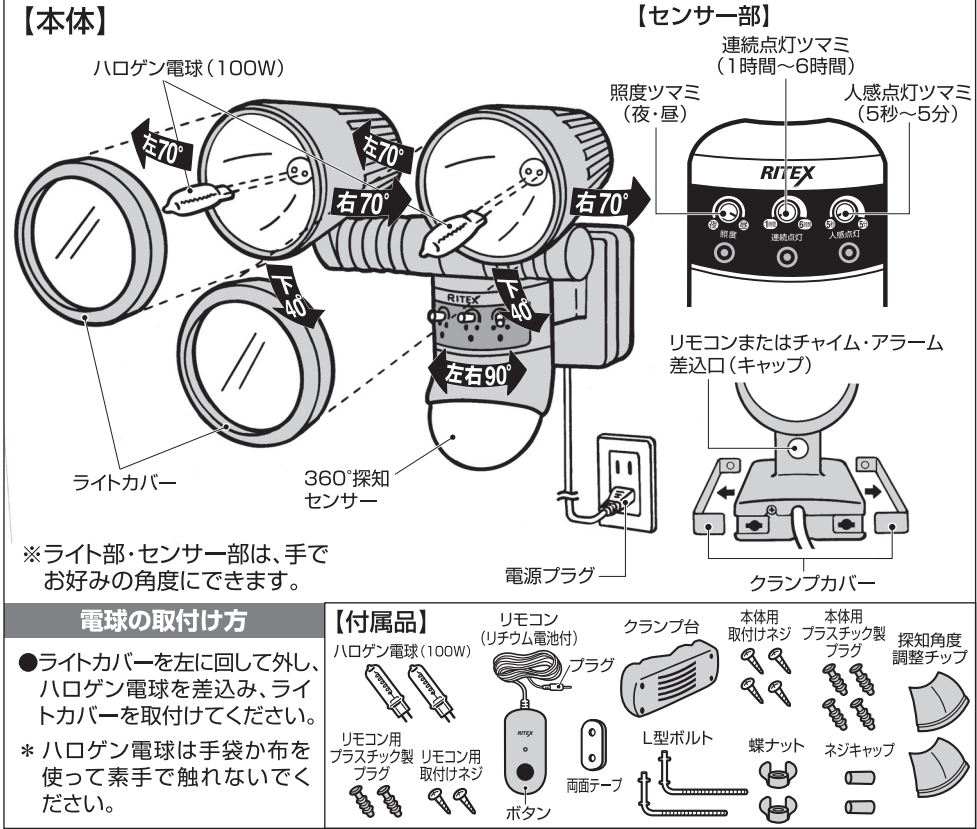
360°センサー-G

ハロゲン100W×2

取扱説明書

この度は、ライテックスのセンサーライトをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本機を正しくご使用いただくために、必ず取扱説明書をよく読んでください。

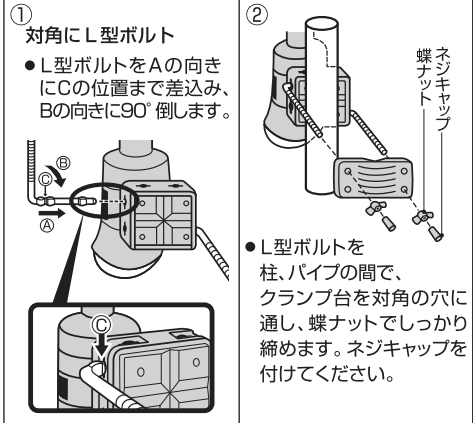
1. 部 位 説 明



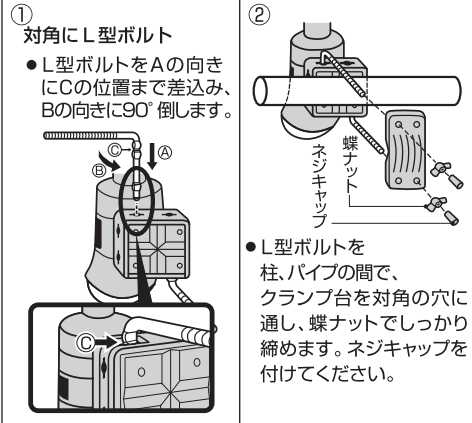
3. クランプで挟む取付け方

△注意 クランプでの取付けは、万一落下しても事故の起こらない場所に取付けてください。

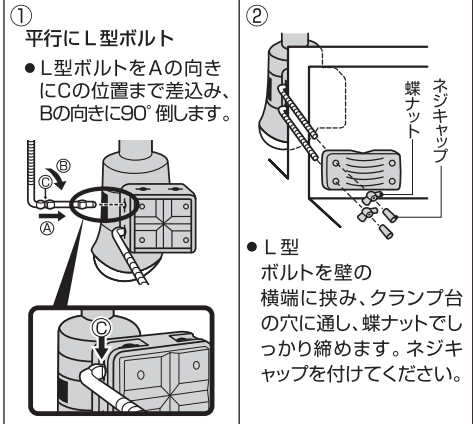
上向きの柱、パイプの場合



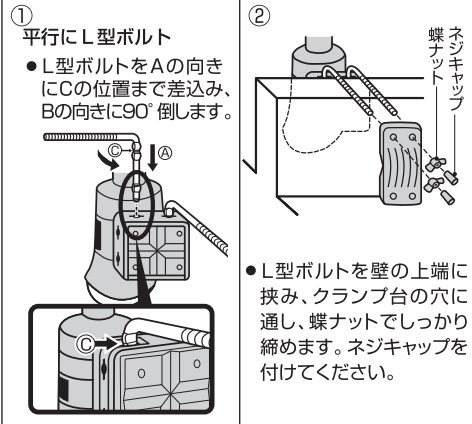
横向きの柱、丸パイプへの場合



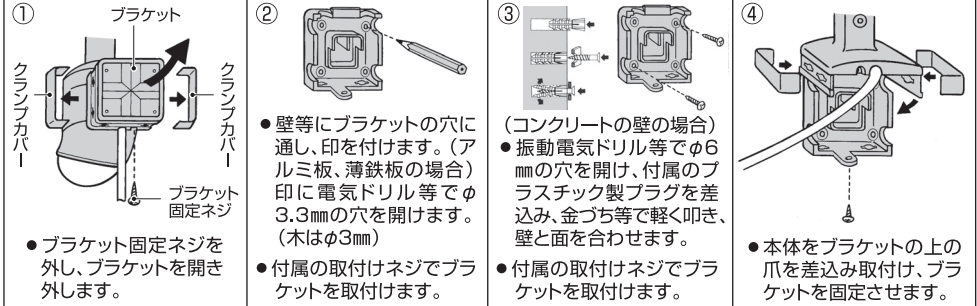
壁の横端の場合



壁の上端の場合



4. ブラケットで壁に直接の取付け方



2. ⚠ 警 告

- 電源はコンセントから取ってください。
●屋外のコンセントは防水型を使用してください。
●電線と直接つなぎたい場合は、必ず電源を切れるスイッチを取付けてください。
※電球を取替える時や漏電、停電後等の再調節で電源を切る必要があるためです。
- 電球を取替える時は
●電球は消灯していても、本機の電子回路には電気が流れているので、突然ライトが付くと危険です。
必ずコンセントからプラグを抜いてから取替えてください。
- 取付け場所は、燃えやすい物が近くにない所を選んでください。
●ライト部、特に透明ガラス部は高温になります。燃えやすい物や引火しやすい物の近くには絶対に取付けしないでください。
●屋でも本体に物（布団や布等）を被せると点灯し引火する危険があるので絶対にしないでください。
- 火傷に注意してください。
●点灯中、消灯後も電球、ライト部は熱くなっていますので絶対に触れないでください。
- 屋外に取付ける場合は
●本機は防雨構造です。通常の雨、風には耐えますが、防水タイプではありませんので、大量の水のかかるような所には取付けしないでください。
* 防雨構造はIP-44電気機械器具の保護等級について許可を受けた規格です。
- 屋内・屋外に関係なく逆さまに取付けしないでください。
- 本機を改造しないでください。
- 電波を出す器具の近くには取付けしないでください。
●電波を出す器具や本機が誤動作するときがあります。

※本機は探知範囲内に侵入する物（人・車等）に対して注意を促しますが、盗難や犯罪が
発生しても一切の責任は負いません。
※製品改良のため、仕様および外観は、予告なしに変更することがありますのでご了承ください。

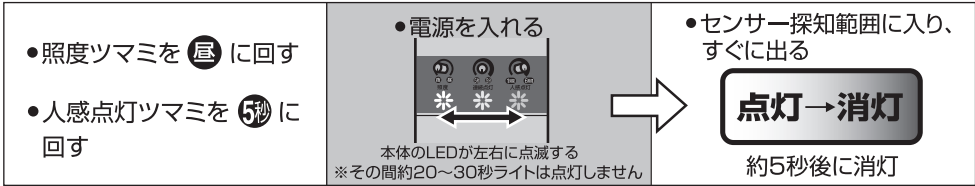


5. リモコンの取付け方



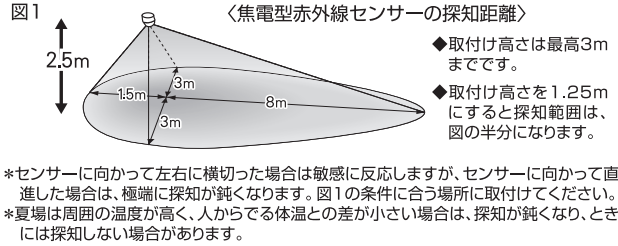
6. 人感モードのセンサー動作テスト

（“9. 3つのマイコン機能の説明とモード設定”を参照）



7. センサーライトの探知範囲

■センサーは、最長約前方8m/後方1.5m/左右3m×360°の
範囲で動く人や車を探知します。



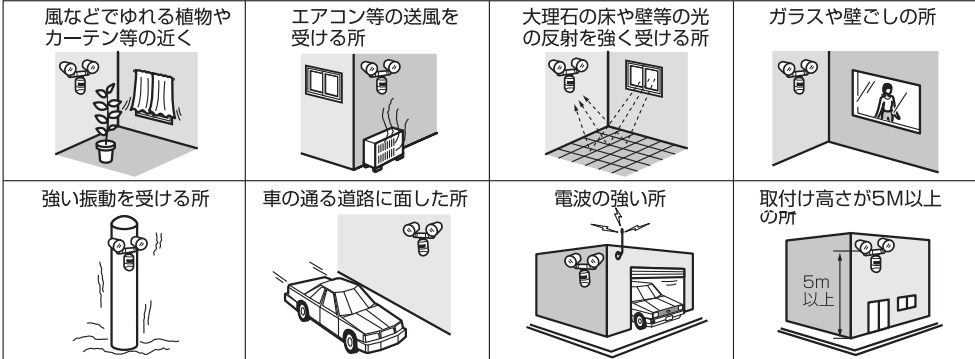
■探知角度の調節

◆探知したい場所へセンサーを向けて
ください。



8. 取付け前の注意

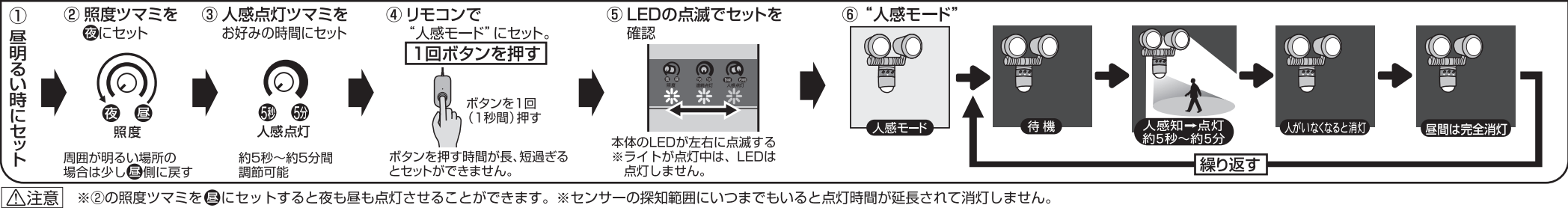
※センサーは、周囲の明るさと温度変化に探知するので、図の場所に取付けると誤動作や、動作しない時があります。



9. 3つのマイコン機能の説明とモード設定

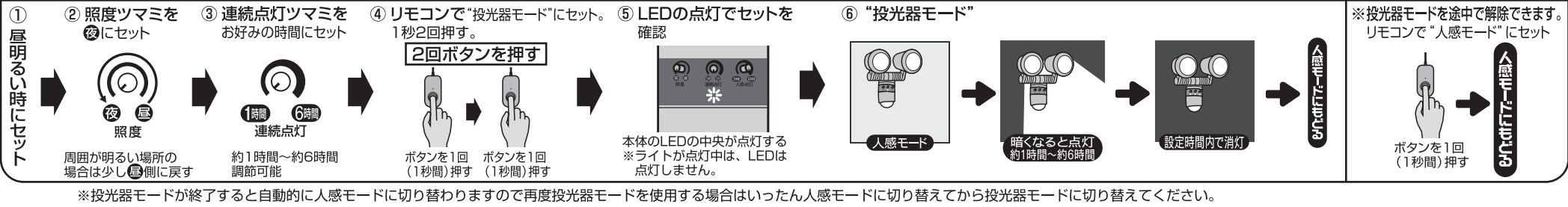
●Gシリーズは便利な3つの機能の“人感モード”と“投光器モード”と“外灯モード”があります。

1. 人感モード *夜(暗い)時になると人や動く物を探知しセットした時間(約5秒～約5分)自動点灯・自動消灯します。※リモコンまたはチャイム・アラームを本体に取付けない場合は常に“人感モード”になります。



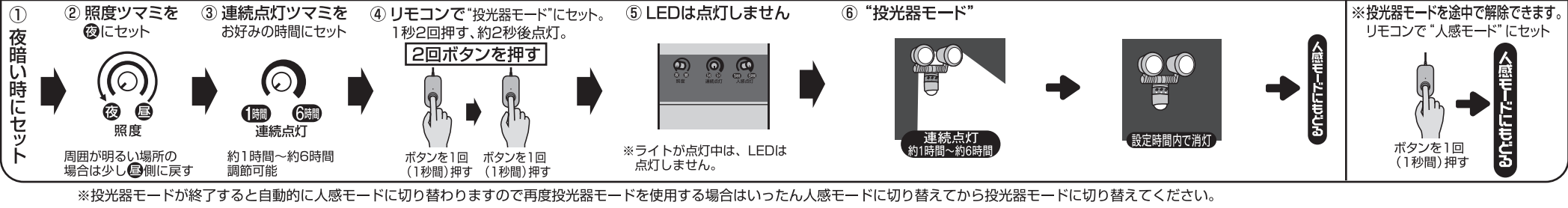
△注意 ※②の照度ツマミを昼側にセットすると夜も昼も点灯させることができます。※センサーの探知範囲にいつまでもいると点灯時間が延長されて消灯しません。

2. 投光器モード *昼(明るい)時にセットし、夜(暗い)時になるとセットした時間(約1時間～約6時間)自動点灯・自動消灯し、そして“人感モード”に戻ります。



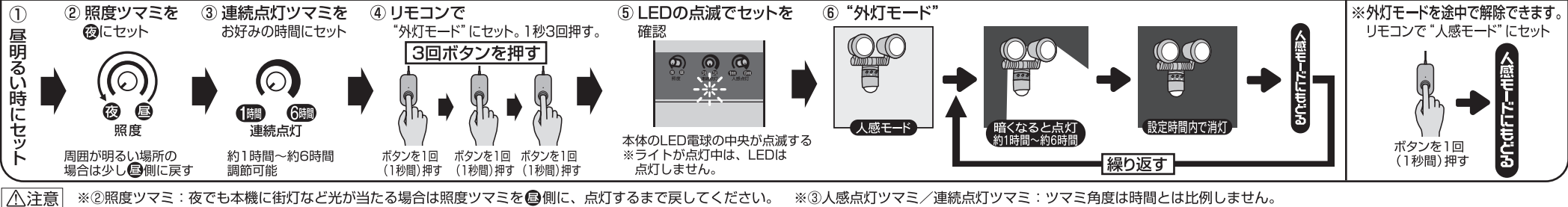
※投光器モードが終了すると自動的に人感モードに切り替わりますので再度投光器モードを使用する場合はいったん人感モードに切り替えてから投光器モードに切り替えてください。

3. 投光器モード *夜(暗い)時にセットすると直ちに点灯しセットした時間(約1時間～約6時間)自動点灯・自動消灯し、そして“人感モード”に戻ります。



※投光器モードが終了すると自動的に人感モードに切り替わりますので再度投光器モードを使用する場合はいったん人感モードに切り替えてから投光器モードに切り替えてください。

4. 外灯モード *夜(暗い)時になるとセットした時間(約1時間～約6時間)自動点灯・自動消灯し、そして“人感モード”に戻ります。これを毎昼夜繰り返します。



△注意 ※②照度ツマミ：夜でも本機に街灯など光が当たる場合は照度ツマミを昼側に、点灯するまで戻してください。 ※③人感点灯ツマミ／連続点灯ツマミ：ツマミ角度は時間とは比例しません。
※リモコンのボタンを押す場合、ボタンを1回(1秒間)ごとにしっかりと押してください。

10. リモコン電池の交換方法



11. G-5350 チャイム・アラーム(別売)の取付け方

- 別売りのG-5350 チャイム・アラームを接続すると、本機のセンサーが探知して、自動的にチャイム・アラームを鳴らすことができます。
- 人感モード／投光器モード／外灯モードの3モード切替えができます。(但し、同時に付属のリモコンを使うことはできません。)
- ドアチャイム機能、チャイム・アラーム機能が付いています。
- チャイム・アラームは別回路を設けておりますので、ライトの点灯に関係なく鳴らすことができます。
- リモコンまたはチャイム・アラーム差込口のキャップを外しチャイム・アラームのプラグを差込みます。(図3) ※コードの延長は勧められません。誤動作の原因になります。

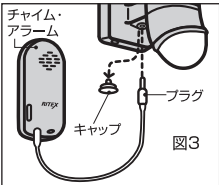
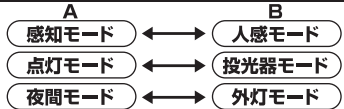


図3

12. チャイム・アラーム(別売)のご購入の際の注意

- チャイム・アラームをご購入の際、3モードの名称が右記Aの場合とBの場合がありますが、それぞれ同様の意味です。



13. 替電球のお買い求めについて

- 替球は、本機をお買い上げの販売店へご注文してください。 尚、入手困難な場合は、直接(株)プロトにご注文いただければお送り致します。
- R-111替球(ハロゲン球100W)は、¥1,400(消費税・送料込み) 但し、代金は前金でお願い致します。郵便切手でも結構です。

14. 仕様

電 圧	AC 100V
消 費 電 流	200W (待機時1.5W)
適 用 電 球	ハロゲン電球 200W (100-110V 100W G6.35) ×2
センサー探知方式	焦電型赤外線センサー
センサー探知範囲	360°・前方8m/後方1.5m/左右3m
3モード切替え	人感モード/投光器モード/外灯モード
人感モードの点灯保持時間	約5秒～約5分
投光器モード・外灯モードの点灯保持時間	約1時間～約6時間
電源コードの長さ	6m
リモコンコードの長さ	2m
リモコン電池	3Vリチウム2032
本体サイズ	幅220mm×奥230mm×高さ220mm クランプ除く
クランプ取付けサイズ	厚110mm最大
チャイム・アラーム	チャイム・アラーム出力端子 ※別売G-5350チャイム・アラーム対応
設置場所	屋内・屋外用(防雨タイプ)

15. 故障かなと思った時

現 象	考えられる原因	処 置
点灯しない 探知範囲に人がいるのに点灯しない	ライトに電源が入っていない	電源プラグが抜けていないか確認する(家庭用コンセントに差す)
	センサー探知範囲の設定が適切でない 本機に向かって真すぐ接近している	探知範囲を調節する(センサーを探知させたい方向に向ける)
	センサー探知部(センサーレンズ)が汚れている、蒸気や雨などの水滴が付いている	探知部(センサーレンズ)をやわらかい布で傷が付かないように拭き取る
	寒冷地などで顔がマフラーで覆われている、手袋をしている 雨の日に傘で顔や手が隠れている	本センサーは人の動きによる温度変化分を探知するため左記の場合探知しにくい場合があります
点灯しない 本体(センサー内部)からカチカチ音がる	電球が切れている	電球を交換する
	電球を正しく取付けていない	電球を正しく取付ける
点灯しない 周囲が暗いのに探知範囲に人がいても点灯しない	探知部に他の照明器具の光が入っている	照度ツマミを昼側に点灯するまで回す “6. 人感モードのセンサー動作テスト”参照
消灯しない	“投光器モード”もしくは“外灯モード”になっている	“人感モード”にセットする。 “9.3つのマイコン機能の説明とモード設定”参照
	人感点灯ツマミが5分側に調節されている	人感点灯ツマミを5秒側に合わせる “6. 人感モードのセンサー動作テスト”参照
	探知範囲内に人がいる時間が延長され消灯しない	探知範囲外に移動する
	回路が異常(エラー)している	電源プラグを抜き2分後再び差す(リセットして回路を正常に戻す)
昼なのに点灯する 周囲が明るいのに	照度ツマミが昼側に調節されている	照度ツマミを夜側に合わせる “9.3つのマイコン機能の説明とモード設定”参照
探知範囲に人がいないのに点灯する	“投光器モード”もしくは“外灯モード”になっている	“人感モード”にセットする “9.3つのマイコン機能の説明とモード設定”参照
	探知範囲内に誤動作源がある (例)・他の照明器具・エアコンの吹出口 ・犬や猫などが動いている ・風などでよく揺れる物(看板、旗、植物等) ・車の熱やヘッドライト ・強いノイズ(無線ノイズ等)	誤動作源を取り除く(左記に該当する物があれば取り除くか本体を移動する) 探知範囲を規制する “7. センサーライトの探知範囲”参照
	“8. 取付け前の注意”参照 探知範囲の外側近くに道路があり、自動車や人の動きを感知している	
探知範囲に人がいるのに消灯する	ライトがセンサー部をさえぎっている	ライトをセンサーから離す
	電源を投入した直後(停電直後)	感知時間の経過後、消灯することを確認する “6. 人感モードのセンサー動作テスト”参照
	人感点灯ツマミが5秒側に調節されている 探知範囲内で人が静止している	感知時間ツマミを好みの時間に設定する “6. 人感モードのセンサー動作テスト”参照 本センサーは静止している人には性能上探知できません